

三田一丁目赤羽小学校の玄関装飾活動

赤羽小学校の玄関装飾は、コロナ禍で、閉塞感が広がる中、子どもたちに日本の良さを感じてもらい、元気を感じてほしいと始まったものです。当時、消毒を支援して下さった地域の方やPTAに「24節気の話」や「季節の折り紙」で元気や希望を伝えたいと話しました。地域で折り紙の先生として活躍する中村喜美子さんからも、気持ちよくお引き受けくださいました。

24節気や学校行事に合わせてボランティアの保護者の方々と季節に合わせて作品をつくっています。

中村さん(7期)の活動は、町会の老人会「折り紙とおしゃべりの会」から始まり現在は、「芝みたまち倶楽部」や「みなと折り紙愛好会」多くのイベントで折り紙教室をされています。



9月7日から彼岸にかけて白露といい、野の草に露が宿って白く見え秋が感じられる頃です。

投稿者より: 赤羽小学校での活動は3年前に昔遊び授業でCCクラブ会員と町会・地域の方が協力して行いました。コロナ禍でもPTAの方との連携された活動を聞き取材しました。(8期・石川啓子)